

令和 4 年度  
奈良県公共交通基本計画に基づく  
施策の実施状況報告書

この報告書は、奈良県公共交通条例（平成25年7月奈良県条例第12号）第7条第4項に基づき、奈良県公共交通基本計画に基づく施策の実施状況について報告を行うものである。

## 目 次

I . 公共交通の動向	・ ・ ・ ・ ・	1
II . 施策の実施状況	・ ・ ・ ・ ・	1 1



# I . 公共交通の動向

# 1. 公共交通を取り巻く環境

## (1) 県内人口の動向

### a) 人口構成

- 平成27年から令和2年にかけて、生産年齢人口は約6万人、年少人口は約1.5万人減少する一方、老年人口は約2.6万人増加している。
- 令和27年には、生産年齢人口及び年少人口はそれぞれ令和2年に比べ7割以下まで減少する見通しである。

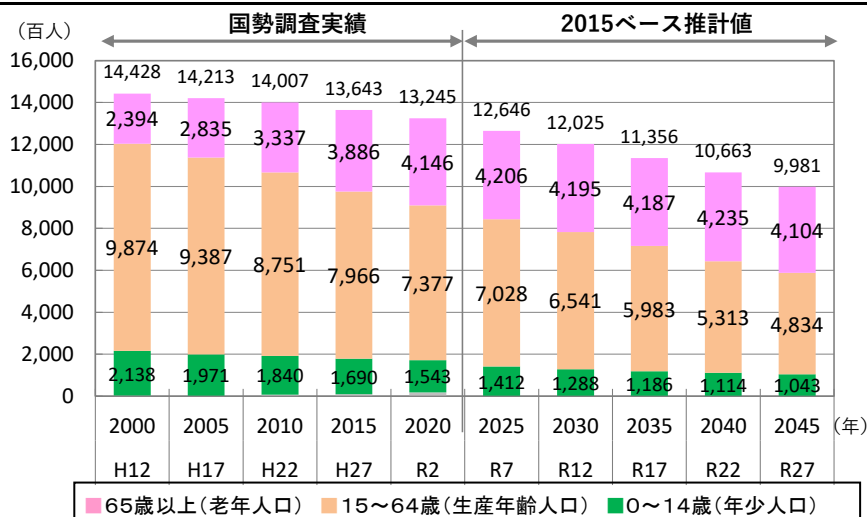


図1-1 奈良県の年齢階層別人口の推移

出典) 国勢調査、国立社会保障・人口問題研究所資料  
注) 2000年～2020年の総人口は、年齢不詳を含む

## (2) 県内観光客数の動向

### a) 観光客数

- 県内の観光客数は、東日本大震災や紀伊半島大水害の影響があった平成23年以降、令和元年にかけて約1,171万人増加しており、一貫して増加傾向にあったが、令和2年は新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け大幅に減少した。
- 令和3年も前年比約8%の減少となったが、3月に緊急事態宣言が解除されると春の行楽シーズンによる旅行需要が増加し、4月～5月には前年を上回った。

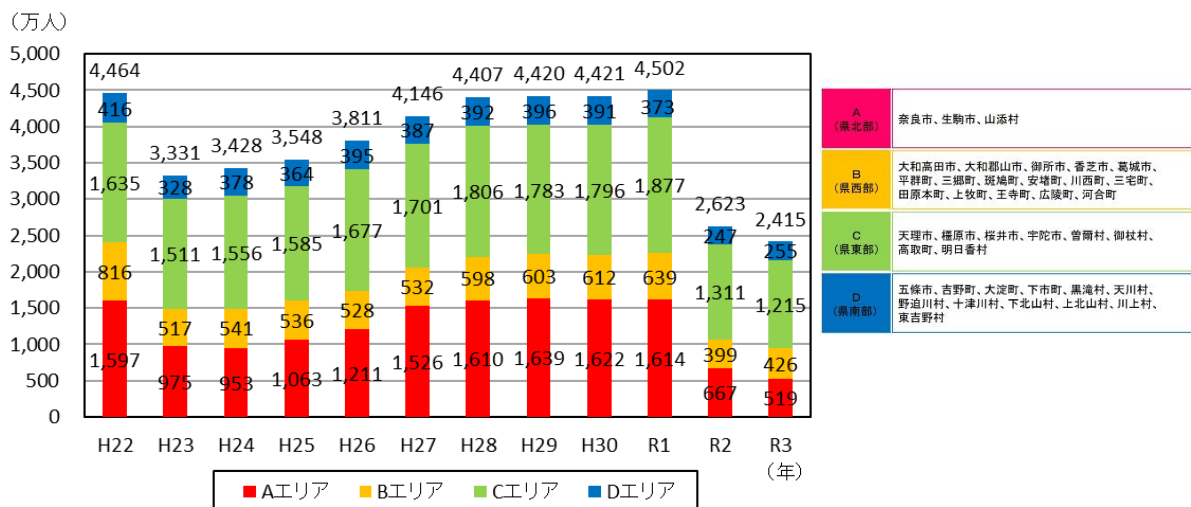


図1-2 奈良県の観光客数の推移

※ 万人未満を四捨五入しているため、エリア合計と総数は一致しない  
出典) 奈良県観光客動態調査報告書

## 2. 公共交通の状況

### (1) 公共交通事業の状況

#### a) 鉄道

##### i) 輸送・サービス動向

- 県内の鉄道の輸送人員は、J R 西日本及び近鉄ともに近年は横ばいで推移していたが、令和2年度は新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け大きく減少した。

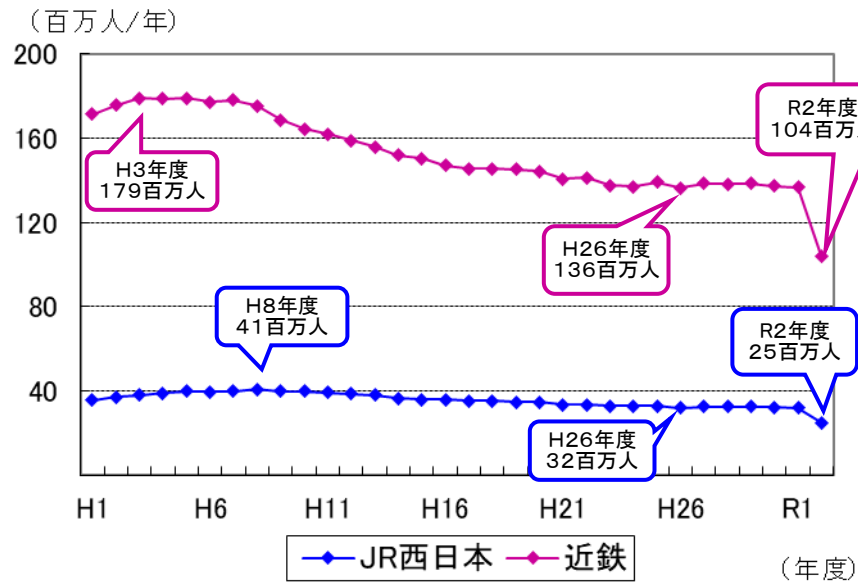


図2-1 奈良県の鉄道輸送人員の推移

出典) 令和3年度 奈良県統計年鑑 (令和5年3月発行)

b) 路線バス

i) 輸送・サービス動向

● 県内の営業用バス（乗合）の輸送人員は、平成3年度をピークに減少傾向にあったものの、平成24年度を底に下げ止まり、微増していたが令和2年度には新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け大きく減少した。令和3年はわずかに増加に転じた。

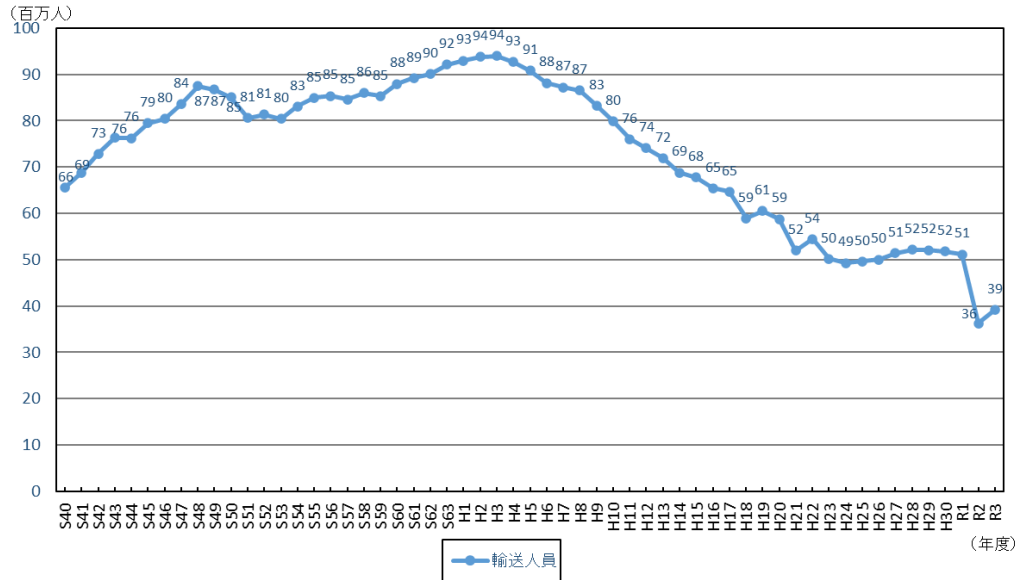


図2-2 奈良県の営業用バス(乗合)の輸送人員の推移

出典) 自動車輸送統計

注1) 平成22年10月より調査方法及び集計方法が変更されているため、時系列上の連続性は担保されない

注2) 令和3年度に報告していた「人キロ」の最新データについては、国や関係者に確認中であり未記載

ii) 経営状況

● 奈良交通の路線バスにおける補助金を除いた赤字幅は拡大傾向にある。  
 ● 新型コロナウイルス感染症の影響を大きく受けた令和2年度は、約24億円の赤字となった。令和3年度は、旅客数が一部回復したこと等により、約18億円の赤字となった。

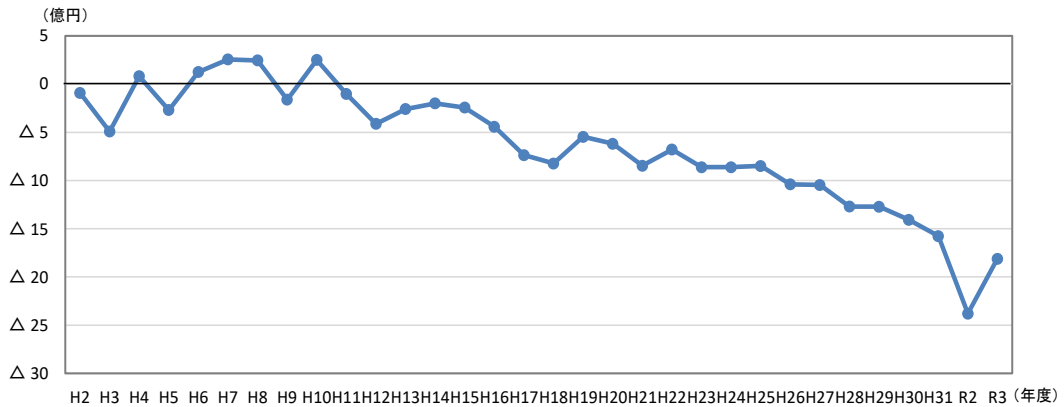


図2-3 奈良交通の路線バスにおける経常損益(補助金除く)の推移

出典) 奈良交通提供データ



### iii) 公的支援

- 奈良交通の路線バスへの補助金は増加傾向にあったが、近年、公的支援は高い水準で推移している。

令和4年度県補助金内訳  
 路線バスの運行に係る補助：172,935千円  
 ぐるっとバスの運行委託費：129,014千円

(億円)

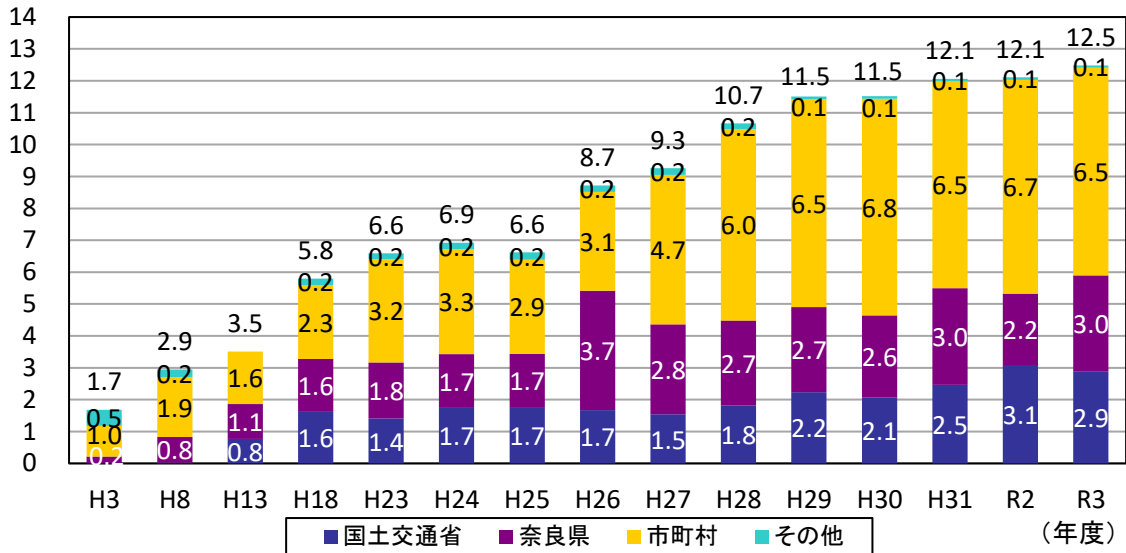


図2-4 奈良交通の路線バス補助金額(奈良県内)の推移

出典) 奈良交通提供データ

注) 市町村による補助金額には、コミュニティバス運行委託費用も含む

c) タクシー

i) 輸送・サービス動向

- 県内のタクシーの輸送人員は、平成22年の平城遷都1300年祭以降減少傾向にある。
- 令和3年度は前年度よりは持ち直したものの、新型コロナウイルス感染拡大の影響を引き続き受けており、ピーク時の平成18年度と比較して約59%減少した。

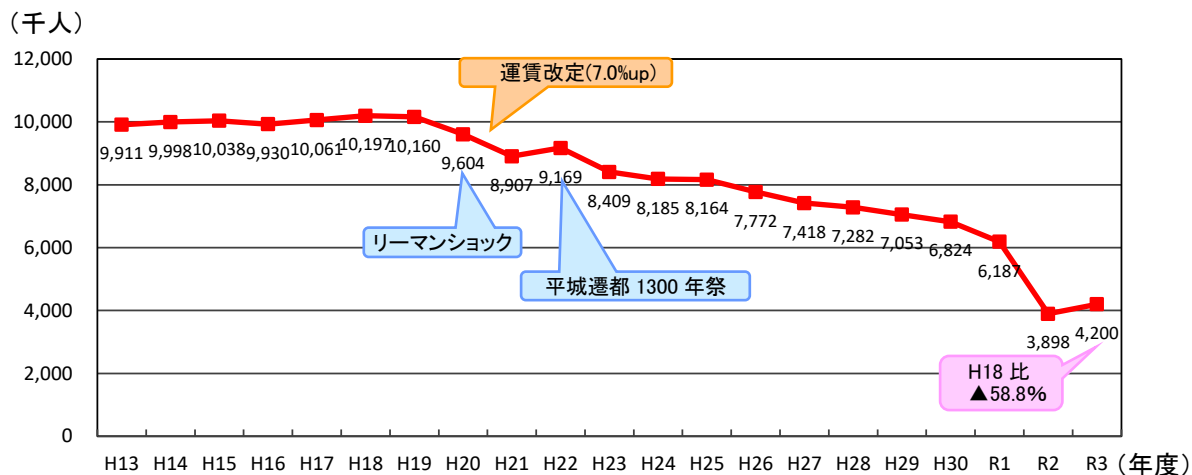


図2-5 奈良県のタクシーの輸送人員の推移

出典) 国土交通省近畿運輸局奈良運輸支局提供データ

- 県内のタクシーの車両台数は、旧タクシー特措法が施行され、新規参入要件の厳格化等により、平成21年度以降減少傾向にあり、令和3年度にはピーク時の平成20年度から約18%減少した。

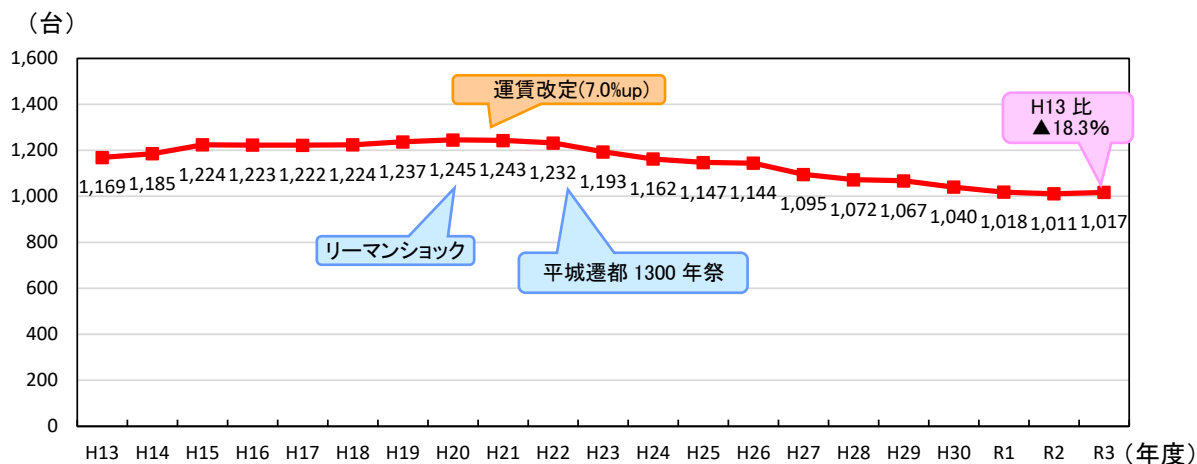


図2-6 奈良県のタクシーの車両台数の推移

出典) 国土交通省近畿運輸局奈良運輸支局提供データ

ii) 経営状況

- 県内のタクシーの営業収入についても、リーマンショック以降減少傾向にある。
- 令和3年度は新型コロナウイルス感染拡大に伴う需要減の影響から回復したものの、ピーク時の平成18年度と比較して約52%減少した。

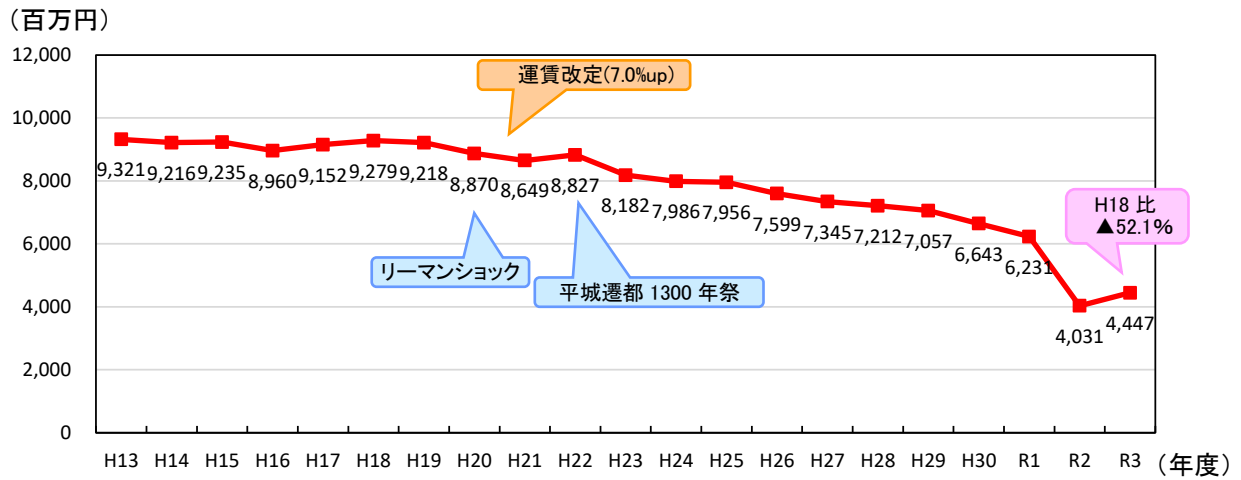


図2-7 奈良県のタクシーの営業収入の推移

出典) 国土交通省近畿運輸局奈良運輸支局提供データ

d) コミュニティバス・デマンド交通

● 路線バスの廃止に伴い、市町村等が主体的に計画し運行するコミュニティバス・デマンド交通の導入が進んでいる。(34市町村、3つの地域連携)

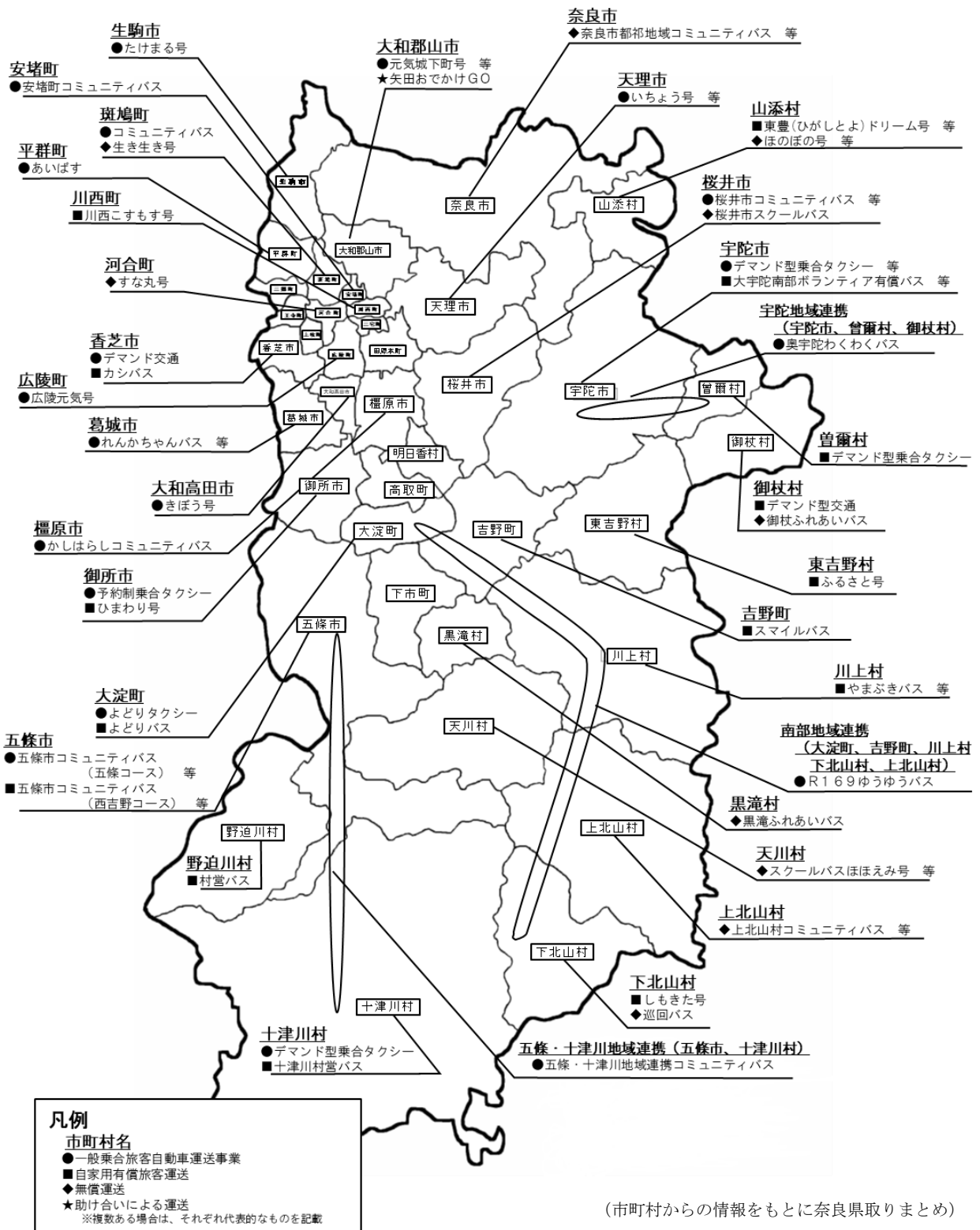


図2-8 奈良県のコミュニティバス・デマンド交通の運行状況(令和4年3月末時点)

### 3. 参考

#### (1) 県内の流動状況

- 他都道府県からの来県は、緊急事態宣言を中心に大幅に減少した一方で、令和2年春から夏の時期においては、近隣の買い物が増えるなどしており、地元エリア内での行動が増えたと考えられる。
- 令和4年に入ってからは、旅行支援のキャンペーン等が長期にわたって実施され、県内居住者の移動は回復傾向にある。また、他都道府県からの来県も令和4年下半期には活発になってきた。

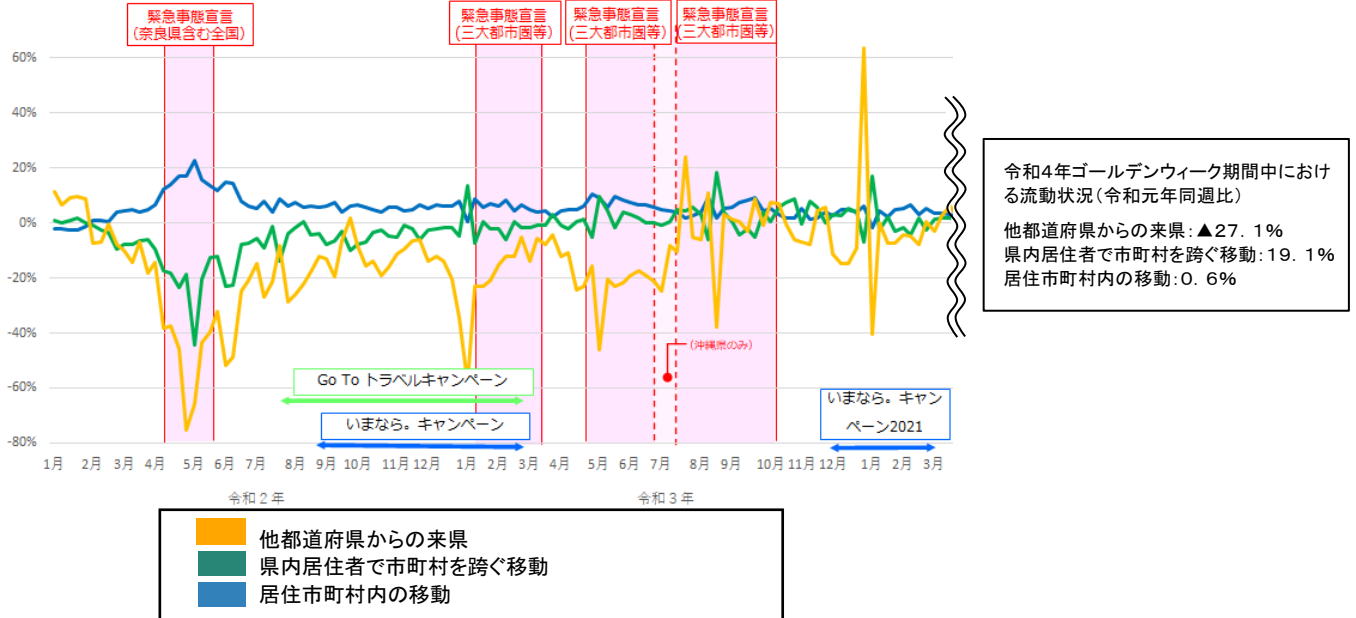


図3-1 奈良県の滞在人口の動向(令和元年同週比)

出典) 「V-RESAS、株式会社Agoop『流動人口データ』」(令和4年12月8日に利用)をもとに奈良県作成

#### (2) 燃料価格の高騰

- 原油価格の高騰に伴い、バス事業者やタクシー事業者が使用する燃料価格が高い水準で推移した。

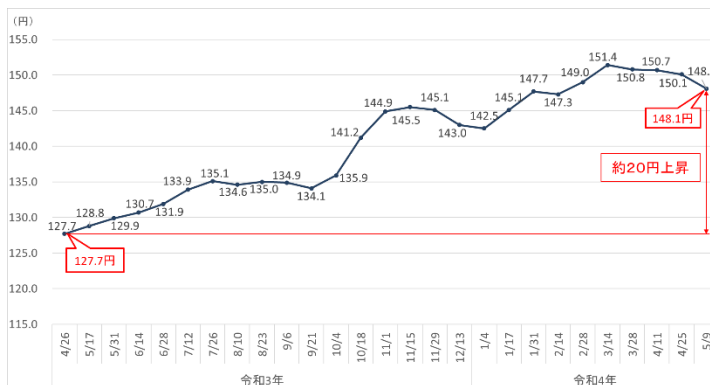


図3-2 軽油燃料費の推移

出典) 経済産業省(資源エネルギー庁)統計データ

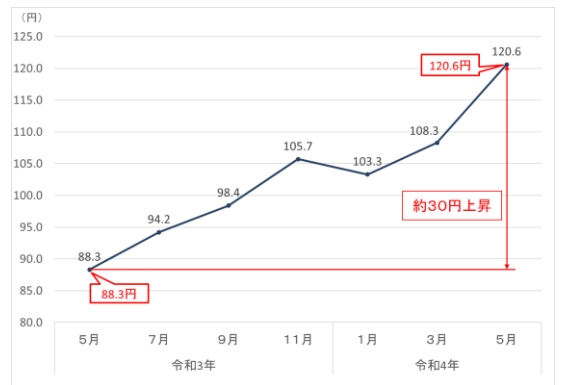


図3-3 LPガス燃料費の推移

出典: 一般財団法人日本エネルギー経済研究所  
石油情報センター

※県では、原油価格高騰による公共交通事業者(バス・タクシー)の負担軽減を図るため、支援を実施。(令和4年度補助額: 225,920千円)



## Ⅱ．施策の実施状況



B Ý æ † H 80% H	% † >Ô ° Ø>Õ	‘ÇFp ‘g #H ç ôH ° Ø Ž ì!IH
FÂ É, %4 ... æ ¶ 1 °3û0£#iFÃFp'	%4 IG %4 Æ 2 w#ë §FÜ 1 'Ç ç ôH ° Ø	ç ôH ° Ø ŽFû%4 IG %4 Æ 2 w#ë §FÜ 1 F÷ 'Ç
%4 Æ w#ë §FûG G FÂ ... æ ¶ 1 ° 0£#iFÃFp'Ç ó X	H H ó ç ôH ° Ø	]0Y#ëF, ± ô9x#ã wF,-1 Û wF, ¾ •5 §F, #ã N •#ëF, \ H H ó - wF, š d wF, ± #ëF, ã N >Ô>pH >ÚH v Ž wFÜ0£#iG"Ç

B Ý æ † H 80% H	% † >Ô ° Ø>Õ	‘ÇFp ‘g #H ç ôH ° Ø Ž ì!IH
FÂ5 !! v) !8oFÃFøFçFöF,4 /œGy GVFp Ì)...!¼Fp v) ‘ ó X	H ó ç ôH ° Ø	¾4Š>íF, p4Š>îF, !4Š>ðF, íC 4Š>íFpH G>GyGŠGeF÷5 !! \ H ó '!8oG" )*( ÜFá
<#Ý*... XF, p -"á'¼>áFôFp0Ç • á †G" 6FíFé P1ß È æG^GG2°)zFp œ	H H >Ñ ç ôH ° Ø	H H (Ô)+ pH H (Ô)+F÷ æ †G H H H FíFçFí >Ô>pH ° Ø>æH

H g\*fH

FÂ ¶ 1 °3ûFøG FñFöFßG '¼Fp è0!GeG{GIGGFÃFûFÚFÔFö%4 Æ } P1ßG6GxG0F÷ 8 BFçFöFÔG  
¶ 1 °3ûFøG FñFöFßG FpGUGQGCG•H [H























